

特別展

# 兄と弟

## Special Exhibition *Brothers:*

WATANABE Osao and ASAKURA Fumio

# 渡辺長男と朝倉文夫



朝倉文夫《時の流れ》  
1917年 ブロンズ



渡辺長男《西王母》  
1910年 ブロンズ 個人蔵

後列 左:文夫 右:幸夫  
前列 左:辰夫 右:長男



2023 9/9<sup>土</sup> → 12/10<sup>日</sup>

朝倉彫塑館  
ASAKURA Museum of Sculpture, Taito

開館時間 9:30~16:30  
(入館は16:00まで)

入館料 ■ 一般 500(300)円 / 小中高生 250(150)円

※( )内は20人以上の団体料金

※障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳、特定疾患医療受給者証提示者およびその介護者は無料  
※区内在住在学の小中学生とその引率者は毎週土曜日無料

休館日 ■ 月・木曜(祝日の場合は開館)、9月19日、10月10日、11月24日

※10月5日、11月9日はファミリーデー開催のため開館(要事前申込)

お客様の安全確保および  
建物保全のため、  
靴下の着用をお願いいたします



たいとう文化発信  
Culture of Taito City

主催 ■ 公益財団法人  
台東区芸術文化財団

〒110-0001  
東京都台東区谷中7丁目18番10号  
電話03-3821-4549

2023年7月20日時点の情報です  
内容に変更が生じる場合がございます



特別展  
Special Exhibition  
兄と弟  
渡辺長男  
WATANABE Osao  
and ASAKURA Fumio



渡辺長男《岡崎雪聲像》  
1927年 ブロンズ 個人蔵

渡辺長男《廣瀬中佐と杉野兵衛長像像型》  
制作年不詳 石膏 着色 靖国神社遊就館蔵



朝倉文夫《猫(金メタリコン)》  
1914年 ブロンズ 着色



朝倉文夫《父と母の像》1912年 ブロンズ



朝倉文夫



渡辺長男

東京・日本橋の麒麟と獅子の像で知られる彫刻家渡辺長男(1874~1952)は、朝倉文夫(1883~1964)の長兄です。

文夫は1902年、既に彫刻家として活躍していた長兄の長男を頼り上京します。このとき、はじめて塑造の世界にふれます。制作に没頭する兄の姿を目の当たりにし、その技術力に驚嘆します。当初は憧憬の念を抱くばかりでしたが、やがて自らも粘土を握り始めます。その後、東京美術学校に入学し、官展で活躍、彫刻家としての地位を築いていきます。

本展では、長男の存在や一連の出来事から、文夫の彫刻家としてのスタートを再検証します。同時に長男の作品を紹介しながら、文夫が兄から受けた影響や兄弟関係に迫ります。

WATANABE Osao (1874-1952), a sculptor known for his qilin and lion statues of Nihombashi, Tokyo, was the eldest brother of ASAKURA Fumio (1883-1964). Fumio moved to Tokyo in 1902 relying on his eldest brother, Osao, who was already active as a sculptor there. It was then that he experienced the world of modeling for the first time. Seeing his brother immersed in production, he marveled at his technical skills and although he just admired in awe at first, he would eventually take the clay in his hands and start to work with it himself. He then enrolled in the Tokyo School of Fine Arts, and gaining recognition in the Kanten (government-sponsored art exhibition), he gradually established himself as a sculptor. In this exhibition, we will re-examine Fumio's beginnings as a sculptor in light of Osao's existence and series of events. At the same time we will introduce the works of Osao and look at the influences Fumio received from him and their sibling relationship.

#### 関連イベント

##### ファミリーデー 朝倉彫塑館を愉しむ

日時:2023年10月5日(木)、11月9日(木)  
家族単位での申込みを優先とした特別開館日を設けます  
(事前申込み制・子ども向けイベント開催・特設授乳スペースあり・要入館料)  
申込み方法や子供向けイベントなどの詳細はWEBサイトをご確認ください

##### おもいをのこす みんなのひろば 家族のことを考える

場所:朝倉彫塑館 北テラス(予定)  
家族への想いをしたためるコーナーを設置します

##### ギャラリートーク 展示について理解を深める

日時:9月20日、10月18日、11月15日(会期中の第3水曜日)14:00~  
予約不要、入館者対象、学芸員が展示を解説します  
(館内で実施のほかYouTube配信予定)



#### 【交通のご案内】

- ・JR、京成線、日暮里・舎人ライナー「日暮里」駅北改札口を出て西口から徒歩5分
- ・東西めぐりん「谷中公園入口」下車徒歩約8分

朝倉彫塑館  
ASAOKURA Museum of Sculpture, Taito

〒110-0001  
東京都台東区谷中7丁目18番10号  
電話03-3821-4549